

安曇野歴史サロン2月例会

— 歴史小説『アズミ野先祖語り』に登場する弥生の民 —

激動の世を前に進む安曇人

稲作や金属器使用の新しい文化が到来した弥生時代は、富や権力の集中と激しい戦いの時でもありました。激しく移り変わる世情のなかを安曇野に住み暮らす人々はどのように生き抜いたのでしょうか？市内弥生遺跡での調査成果を中心に近年の県内における新資料を加え、想定を膨らませて語ろうと思います。

講師 百瀬新治氏 朗読：加藏友美氏

<講師プロフィール>

高校生時代から遺跡調査を通じた歴史解明を続けてきている。最近では考古学研究の成果をもとに、その時代を生き抜いた人間を小説で描こうと試みている。また安曇野メッセンジャーとして安曇野の魅力を広く伝えようと多方面で活躍中。

安曇野市文化財審議会会長、前安曇野市豊科郷土博物館長
岩原の自然と文化を守り育てる会代表、安曇誕生の系譜を探る会会長

日時 2024年2月18日(日)午後2時～3時半

会場 豊科公民館 大会議室

参加費 500円 (資料代として) 会員無料

申込不要 (定員：70名 *入場多数の場合はお断りすることがあります)

* 3月度の歴史サロンは、講師と日程等の調整中で



新年度会員募集中

入会金：無料 年会費：2000円
*講演会・学習会の参加費無料

新年度の歴史サロンと学習会のテーマ及び講師の提案を募集中です。

主催 安曇誕生の系譜を探る会

お問い合わせ 事務局 (川崎) ☎090-5779-5058